

Bloom

縄文土器づくりに挑戦!

6月19日に行った、ございんホールでの谷地遺跡の展示見学から2週間、総合的な学習の時間に子供たちは縄文時代の蔵王について調べ、まとめてきました。縄文人の生活や文化、使われていた道具などについて調べていく中で、美しい縄目の文様や派手な造形の縄文土器についてより詳しく知ろうと、実際に縄文土器を作ってみることにしました。

そして今日、縄文土器のプロ(担任が勝手に命名)である遠藤恭代先生のご指導の下、縄文土器の製作を行いました。実際に谷地遺跡から発掘された縄文土器を参考にして、自分が作りたい形や文様を紙に書き、それを基にオリジナルの縄文土器を作りました。はじめは試行錯誤の繰り返しでしたが、段々と粘土の扱いに慣れ、後半になると全員が黙々と作業に取り組んでいました。

作った土器は、学校でしばらく乾燥させます。ぜひご家庭で“縄文人”になった感想を子供たち聞いてみていただければと思います。



※お知らせ※

・7月7日(火)からご様子タイム(放課後学習)が始まります。これまでより下校時間が20分程度遅くなりますので、お迎えの時間などの確認をよろしくお願いします。

※スマートフォンやタブレットでお便りを見ることができます。 Bloom 電子版
QRコード

